



2019年6月19日

報道関係者 各位

「グローバル・ハタラクラスぐんま（GHKG）」プロジェクト※2020 シリーズ 「キャリア・ビジョンを磨く」
With&Afterコロナの時代を生きる一群馬の未来にグローバル人財として何ができるか

外国人留学生に対する人材養成と就職支援を行っている「グローバルハタラクラスぐんま（GHKG）」は、「With&Afterコロナの時代を生きる一群馬の未来にグローバル人財として何ができるか」をテーマに、全10回のシリーズで、県内外の企業関係者・まちづくり関係者をゲスト・スピーカーとしてお招きし、学生との対話する講義を行います。卒業後も群馬で暮らし働くことを希望する学生たちのキャリア・ビジョンを磨く試みです。講義はオンラインで行いますので、取材をいただける場合は、事前に末尾のお問い合わせ先にご連絡ください。ZOOMのURL等をお知らせします。

1. 本件のポイント

- 第1回のゲストは滝沢功氏（株）エフエム群馬をゲストにお迎えします。
- 第2回は藤澤星氏（株）フジサワをゲストにお迎えします。
- 65名の学生が参加します。

2. 本件の概要

卒業後も群馬で暮らし働くことを志望する外国人留学生・日本人学生たちが、「持続可能な開発目標（SDGs）」の観点から、まちづくりや企業経営等の第一線にいるみなさまの取組に学びます。ゲストとの対話を通して、学生たち自らが体験した新型コロナ感染拡大時の体験を振り返り、母国・出身地域と群馬県との架け橋として、群馬の未来に「グローバル人財」としてどんな貢献ができるのかを考え、学生たちが、群馬県に拠点をおくキャリア・ビジョンを磨く機会とします。10カ国65名の学生（外国人留学生47名、日本人学生18名）が講義に参加します。

シリーズは6月20日（土）～7月19日（日）の毎週土日13時～15時の全10回です。

3. 開催概要

① 第1回 6月20日（土）13時～15時 オンライン講義

（株）エフエム群馬 報道部長の滝沢功氏をお招きします。滝沢氏は、「働く外国人」をテーマにした取材も重ねられてきました。そのご経験から、新型コロナ感染拡大時における社会変化と人々の暮らしをどのようにご覧になり、With & Afterコロナの時代のまちづくりはどうあるべきかをお話しいたします。

② 第2回 6月21日（日）13時～15時 オンライン講義

（株）フジザワ 代表取締役の藤澤星氏をお招きします。藤澤氏は、2020年に創業97周年を迎える「建物・設備メンテナンス」を行う老舗の建設会社を運営されています。新型コロナウイルス感染拡大に、どのような影響を与えたのか、新型コロナウイルス感染拡大の経験は、ご自身の見方・考え方に、どのような影響を与え、「新しい生活様式」が求められるこれからの社会において、どのような取組を展開されるのかについてお話をいただきます。

【本件に関するお問合せ先】

群馬大学 大学教育・学生支援機構 教授 結城 恵

E-MAIL : yuki@gunma-u.ac.jp

グローバル・ハタラクラスぐんまプロジェクト推進室

TEL : 027-220-7635

E-MAIL : ghkg_office@jimu.gunma-u.ac.jp

（ghkgとofficeの間はアンダーバー）